



日本共産党
北茨城市委員会
盛岡市豊田1030-2

毎週 日曜日 発行

インターネットでも
ご覧いただけます

http://www.kyokai.com/

ご相談は
お気軽に

市議会議員
福田 明
43-0468

市議会議員
鈴木 康子
42-2462

茜平に風力発電の計画

全協で市長が明らかに

風車が5基

12月5日、市議会の議員全員協議会が開催されました。豊田市長は、風力発電所を華川町の茜平周辺に設置したい旨の申請があることを明らかにしました。事業者は、(株)ウィンド・パワー・いばらき本社・水

戸市見川町。すでに同社は、県内で神栖市、つくば市に風力発電所を設置し、運用しています。

今回の計画によると、発電規模1基1千キロワットの風車(高さ55・9m)が5基設置されます。順調なら来年1



冬の使者、今年も

大北川の河口近くに今年も白鳥が飛来しています。観察している人の話によると、最初に見かけたのは11月20日とか。すぐになくなって、次が25日。そして3組目?にあたるのが上の写真で、撮影は12月1日です。その後、1羽増えて、現在は7羽を数えます。

視察

八千代町立図書館と古河文学館・歴史博物館

党市議団は、県内の八千代町立図書館と、古河文学館・歴史博物館を視察



右から、小林真美子前日立市議、宇野隆子常陸太田市議、鈴木康子、福田明両北茨城市議。

月から風況調査が実施され、最終的には市の意見も県に提出することになります。これが実際に稼働することになれば、1基400万円の資産税が見込めます。ただしデメリットとして、景観の問題や近隣への騒音が懸念されます。

市長は「環境に優しいエネルギーとして、アピール力もあり、経済効果も見込めました。市議の海外視察については、かねてから日本共産党市議団が中止を主張してきました。

める。環境アセスを見たい。えで、地元の同意が得られるなら推進したい」と述べました。

市議の海外視察は中止

全協では、志賀議長から「これまで実施してきた欧州視察と東南アジア視察を諸般の理由で当面おこなわないことが県市議会議長会の会議で決まった」と報告がありました。

市議の海外視察については、かねてから日本共産党市議団が中止を主張してきました。

八千代町の図書館は、地域文化の拠点、知的財産の宝庫をめざし、平成11年にオープンしました。その後、各地の図書館の見本にもなったといわれます。

バリアフリーの一階に機能が集中しており、利用者は使いやすいと、職員も効率的に管理運営ができてきます。歴史的な郷土資料や最近の行政資料も充実していま

す。子どもたちの読書空間は楽しげで、学校には年間通しの貸出しサービスもしています。

一般質問

市議会の一般質問は、12月11日(火曜)におこなわれます。党市議団が予定している質問項目は次のとおりです。

- ・来年度市予算編成
- ・市立総合病院
- ・後期高齢者医療制度
- ・森林環境税
- ・まちおこし策
- ・公園整備と管理
- ・多重債務の相談
- ・産業遺産
- ・生活道路の整備

福田 明

鈴木康子

古河文学館・歴史博物館は、さすが文学者も多く輩出している土地柄が、充実した展示物には圧倒されました。小会議室もたくさん。地元文学サークルに利用されています。旧町並みの狭い路地のなかで、付近は文化ゾーンとして保持されています。

茜平に新道路

茜平林道の開通式がおこなわれました。全長2・5キロで、平成9年度に着工し、このほど開通したものです。市では、山間部の活性化「マウンツあかね」などへの集客を見込みたいとしています。

亀谷地湿原維持再生



関本町小川地区の亀谷地湿原は、北茨城の尾瀬として親しまれています。この貴重な自然を守り生かそうと、NPO「亀谷地湿原維持再生協議会」が設立され、活動しています。

12月2日、現地作業がおこなわれ、ボランティア約20名が参加。老朽化した木道の跡に残っていた杭の撤去や草刈りなどの作業に汗を流しました。